
騎士とバトルと恋愛と。

声か色

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

騎士とバトルと恋愛と。

【Nコード】

N1031Z

【作者名】

声か色

【あらすじ】

ただ、生活する環境が日本から外国になる感じだろ、とゆうノリだった。が、思うように世界は動かない故に楽しいと思えるそんな物語。

この物語は作者が暇つぶしで書くような話です。
取り合えず読んでみてください。

難しい話。(前書き)

初投稿！

難しい話。

…俺は死んだ…そして目の前には自称神。

「自称じゃない。神と言う部類に入る存在だ」

んでその神様曰く、神は人の創造によって作られる。故に人がいなければ神も何の意味も持たない、人が何かを成し遂げられる時はいつも強い思いがあるからだそうだ。

「説明ご苦労」

んでコイツが曰く俺の想像していた神らしい。

はあこんなのが…。

「酷くね？お前、神に対する態度？」

いやお前光の固まりじゃん。

「まあそうだけど、お前そろそろいつとくか？」

こいつが言うにはこの世はその人のためだけにある世界、ありふれているようで自分のためだけの世界でしかない、そんな事を言ったら何のために生きている？と言う感じになってくる。その人が生きると言う、命をしる、世界の矛盾、そんな感じで俺達はい…らしい。

「んなわけで、時を過ごして来い、命のはかなさを知れ」

ただそのとき俺は過ごす環境が日本から外国で暮らすような感じのノリだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1031z/>

騎士とバトルと恋愛と。

2011年12月3日22時51分発行